

●製品仕様書

【システム】

形式	CUF-46WML1
適用電力制度	時間帯別電灯型、季節別時間帯別電灯型（通電制御型）
相数 定格電圧 定格周波数	単相 200V 50/60Hz
最大電流	18A
沸上げ温度範囲	約65℃～約90℃
年間給湯効率率（JIS）※1※2	2.8
年間給湯効率率（JRA）※3	3.0
仕向地	次世代省エネルギー基準Ⅲ地域以南 ※4
電源線配線径	3.5mm ² （φ2.0）×2芯
専用ブレーカ容量	20A
リモコン線最大延長	30m（0.3mm ² 以上）
給水器具認証番号	Z-9B-TG-62

【貯湯ユニット】

形式	CFT-46WML1
種類	屋外形
タンク容量	460L（230L×2缶）
缶体材質	SUS
水側最高使用圧力	290kPa（減圧弁設定圧：260kPa）
外形寸法（高さ×幅×奥行）	2225mm×1090mm×450mm（脚高さ185mm）
質量（製品質量／満水時質量）	97kg／557kg （壁固定金具取付時：100kg／560kg）
外装色	DIC G-258相当、マンセルNo. 5GY8.5/0.5<近似>
消費電力	ふろ保温 65W：循環ポンプ
	凍結防止ヒータ 0.030kW（ただし冬期のみ作動）
制御用	11W（リモコン消灯時5W）
貯湯機能	おまかせ省エネ・おまかせ・使いきり・満タン／湯増し・湯増し休止
ふろ給湯機能	自動湯はり・自動保温・省エネ保温・自動たし湯・追いだき たし湯・さし水・高温さし湯（追いだきスイッチ3秒押し）
固定用アンカーサイズ	M12×4本（2層以上への据付け時は接着系アンカーM16×4本）
同上用スラブ厚	150mm以上（コンクリート圧縮強度は18MPa以上）
メンテナンススペース	前方600mm（後方300mm）
別売品他	脚カバー

【ヒートポンプユニット】

形式	CFH-6012
外形寸法（高さ×幅×奥行）	650mm×820mm [カバー部+80mm] ×300mm
質量	51kg
中間標準加熱能力／消費電力 ※5※6	6.0kW／1.365kW
中間標準運転電流 ※6	7.3A
中間標準エネルギー消費効率	4.4
夏期標準加熱能力／消費電力 ※5※7	4.5kW／0.900kW
冬期高温加熱能力／消費電力 ※5※8※9	6.0kW／2.000kW
ヒートポンプ運転音 ※10（仲間※6/冬期 ※8）	40dB/45dB
冷媒名及び封入量	CO ₂ 0.700kg
設計圧力（高圧／低圧）	14.0MPa／8.5MPa
設置可能最低外気温度	-10℃
固定用アンカーサイズ	M10×4本
別売品他	防雪カバー・風向板
その他	ストレーナ内蔵

【台所・浴室リモコン（インターホン）【ホワイト】】

リモコンセット形式	CFR-DAD12（S）-W		
リモコン名称	台所リモコン	浴室リモコン	増設リモコン
形式	CFR-MDAD12-W	CFR-BDAD11-W	RSP-DAD12-W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	120.5×159.5×26（mm）	120.5×201.5×26（mm）	120.5×159.5×26（mm）
質量	441g	418g	421g
定格電圧	DC11V	DC11V	DC11V
定格電流	240mA（インターホン時320mA）	240mA（インターホン時320mA）	240mA
表示	蛍光表示管（キャラクタ表示、一部ドットマトリクス表示）	蛍光表示管（キャラクタ表示）	蛍光表示管（キャラクタ表示、一部ドットマトリクス表示）
機能	インターホン機能、ボイス機能 文字ガイド、ナビモード、ふろ自動スイッチ 今日の湯増し休止スイッチ	インターホン機能、ボイス機能 文字ガイド、ナビモード ふろ自動スイッチ、追いだきスイッチ	ボイス機能、文字ガイド ナビモード、ふろ自動スイッチ
操作機能	フィルムタッチスイッチ	フィルムタッチスイッチ	フィルムタッチスイッチ

【その他の主要機能】

形式	CUF-46WML1
ふろ保温方法	ヒートレス（タンク内の熱量を利用）
非常用取水栓	貯湯ユニットに取水栓あり
湯水混合弁	3個（給湯用、ふろ用、中温水用で独立制御）
ユニット間配管凍結防止	バイパス循環三方弁による凍結予防運転
基準浴槽 ※11	有効水量180L～220L（満水容積340L以下の浴槽）

- ※1 年間給湯効率率（JIS）は、日本工業規格 JIS C 9220:2011に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。ふろ保温機能のあるものは年間給湯効率率（JIS）とし、以下の式で求められます。
年間給湯効率率（JIS）＝1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量
地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
- ※2 年間給湯効率率（JIS）算出時の条件
着霜期高温加熱条件：外気温（乾球温度／湿球温度）2℃／1℃、水温5℃、沸上げ温度90℃
冬期給湯保温モード条件における沸上げ温度：73℃
着霜期給湯保温モード条件における沸上げ温度：75℃
夜間消費電力量比率（JIS C 9220:2001 冬期給湯保温モード条件時）：80%
- ※3 年間給湯効率率（JRA）は（社）日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき、消費費の使用実態を考慮に入れた給湯効率率を示すために、1年を通して、ある一定の条件（※）のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお値は、省エネモードである「おまかせ省エネ」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用状況等により変わります。
※一定の条件とは、東京、大阪を平均した気象条件、給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件等を想定したものです。
年間給湯効率率（JRA）＝1年間で使用する給湯に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量
- ※4 次世代省エネルギー基準Ⅲ地域：主に宮城、山形、福島、栃木、新潟、長野県の一部など。
外気温が-10℃を下回る地域には据え付けないでください。
- ※5 沸上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※6 中間標準加熱条件：外気温（乾球温度／湿球温度）16℃／12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃
※7 夏期標準加熱条件：外気温（乾球温度／湿球温度）25℃／21℃、水温24℃、沸上げ温度65℃
※8 冬期高温加熱条件：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃
※9 低外気温時は、加熱能力が低下することがあります。
- ※10 運転音は、JIS C 9220:2011に準拠し、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響等の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
- ※11 有効水量が220Lを超える浴槽やタイル貼りの特殊浴槽では、追いだきができないことがあります。
- ※12 配管延長が長くなると、自然放熱により沸上がり温度が下がります。
- ※13 耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。詳しくはお問い合わせください。

【設置制約】

形式	CUF-46WML1	
ユニット間配管 ※12	標準5m（5曲がり） 最大15mまで可（保温材：10）	
同上管種 ※13	銅管φ12.7（耐熱性樹脂管10A）	
同上鳥居落差	3m以内（1ヵ所のみ）	
浴槽設置制約	貯湯ユニット底面から上方7m（浴槽上端まで） 下方1.5m（浴槽循環口中央まで）	
海岸線からの離隔	貯湯ユニット	塩害地 不可
	ヒートポンプユニット	塩害地 不可
階下給湯	不可	

名 称		セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機		
型 式 名		CUF-46WML 1		1/12
版 数		第 1 版		
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日		改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

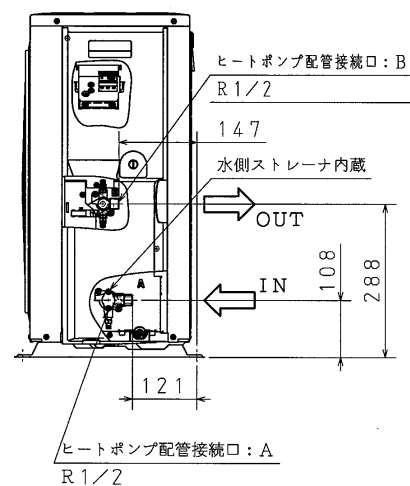
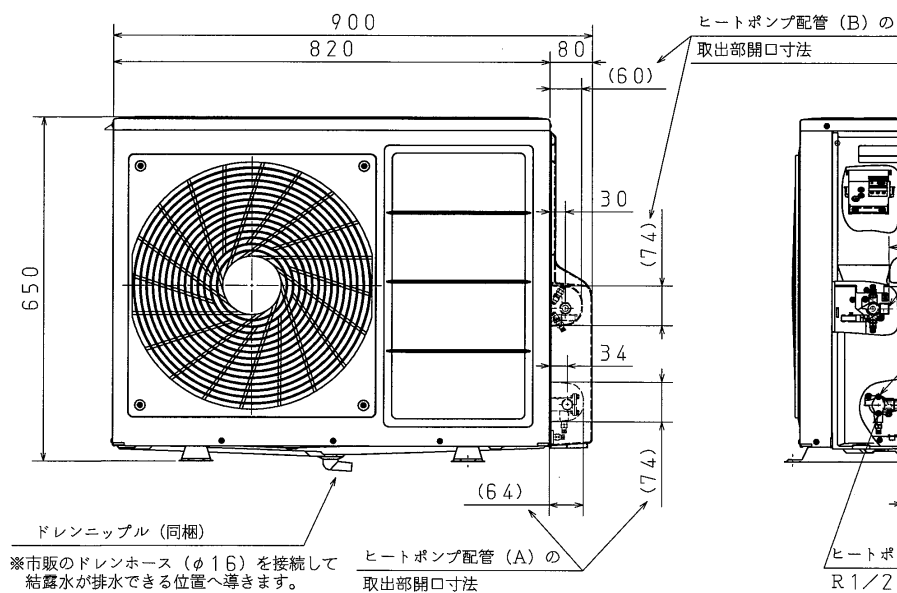
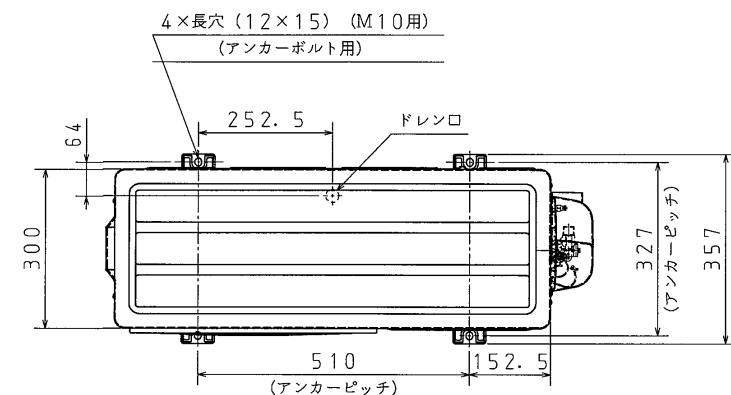
●ヒートポンプユニット 外形寸法図

●ヒートポンプユニット

形式: CFH-6012

[凍結予防機能]

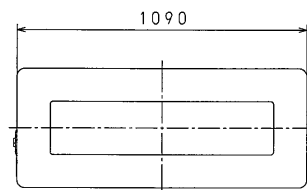
ヒートポンプ配管	バイパス循環三方弁による凍結予防運転 (循環配管の凍結防止ヒータは施工不要)
----------	---



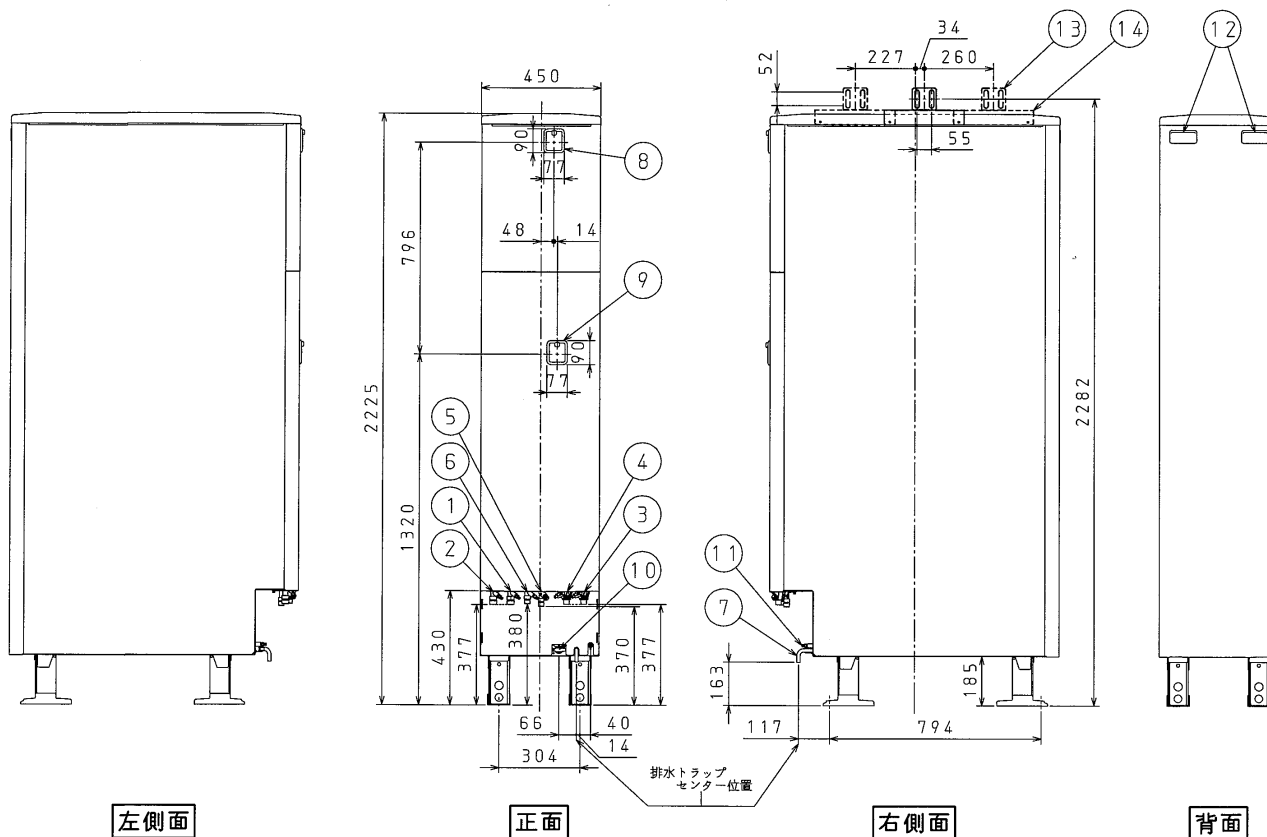
名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-46WML 1			2/12
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日	改 訂 履 歴		作 成	2012年 5月 17日
納入仕様図面		縮 尺	1 : 10	
		株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●貯湯ユニット 外形寸法図

名称	仕様
外装部品 (上面板、前扉 側板右、側板左 後扉)	プレコート鋼板 (上面板除く) (耐汚染性塗装鋼板 を使用)
外装部品 (仕切板 (接続口取付金具))	溶融亜鉛めっき鋼板
外装部品 ベース	溶融55%A1-Zn 合金めっき鋼板
ねじ (外装)	SUS410+めっき
脚	溶融Zn-A1-Mg 合金めっき鋼板



上面



左側面

正面

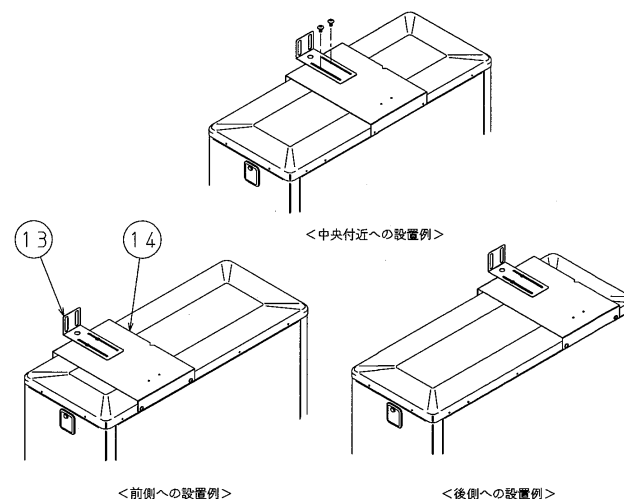
右側面

背面

単位:mm	番号	名称	仕様
	①	給水接続口	R3/4
	②	給湯接続口	R3/4
	③	ふろ配管接続口: 往	R1/2
	④	ふろ配管接続口: 戻	R1/2
	⑤	ヒートポンプ配管接続口: A	R1/2
	⑥	ヒートポンプ配管接続口: B	R1/2
	⑦	排水口	間接排水とすること
	⑧	逃し弁操作カバー	
	⑨	漏電ブレーカ操作カバー	
	⑩	排水バルブ操作レバー	
	⑪	非常用取水栓	
	⑫	とって	背面2ヵ所
	⑬	壁固定金具	1個同梱 (可動範囲0~150mm)
	⑭	本体固定金具	1個同梱

【同梱】壁固定金具設置例

貯湯ユニットの振れ防止用に同梱する「壁固定金具」を
設置することをお勧めします。
(取付方法は同梱の取付説明書をご参照ください。)



<中央付近への設置例>

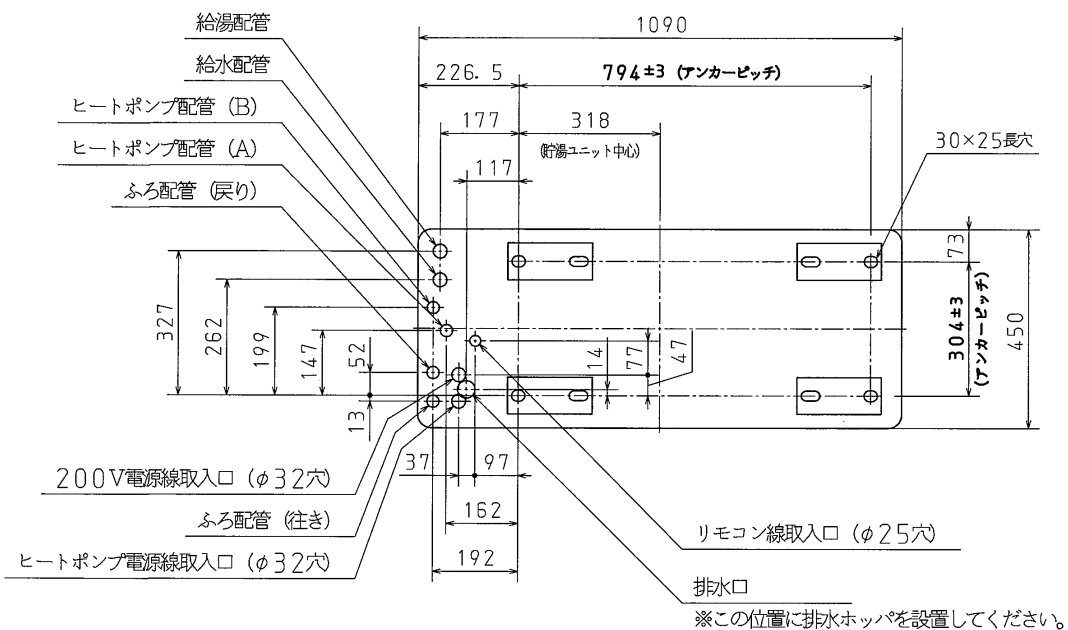
<前側への設置例>

<後側への設置例>

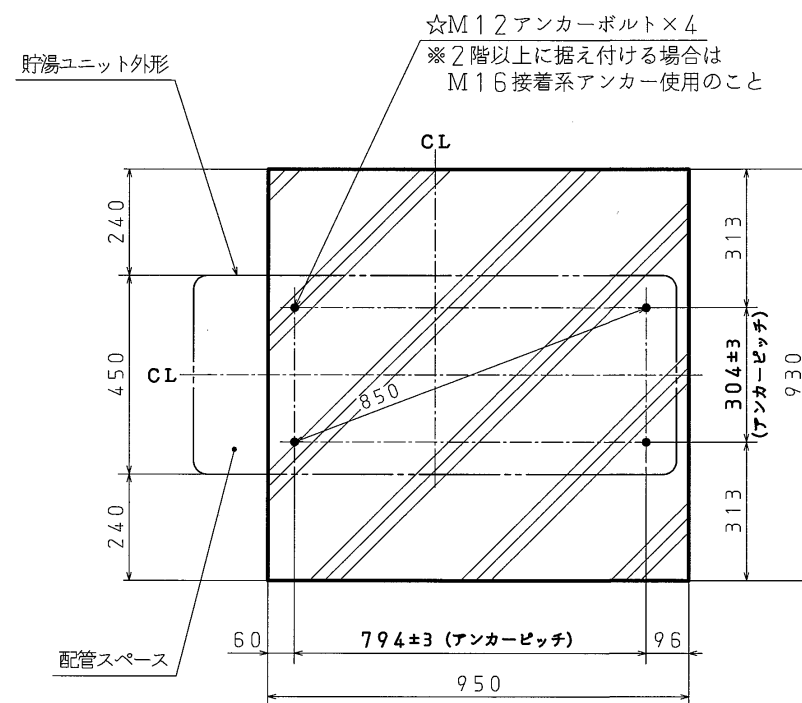
名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-46WML 1			3/12
版 数	第 1 版			
		承認	審査	作成
				
年 月 日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作成	2012年 5月 17日	
		縮 尺	1 : 20	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●貯湯ユニット取付関係寸法図

配線・配管立上げ位置図



アンカー位置図



独立基礎の場合のアンカー位置図 (参考)

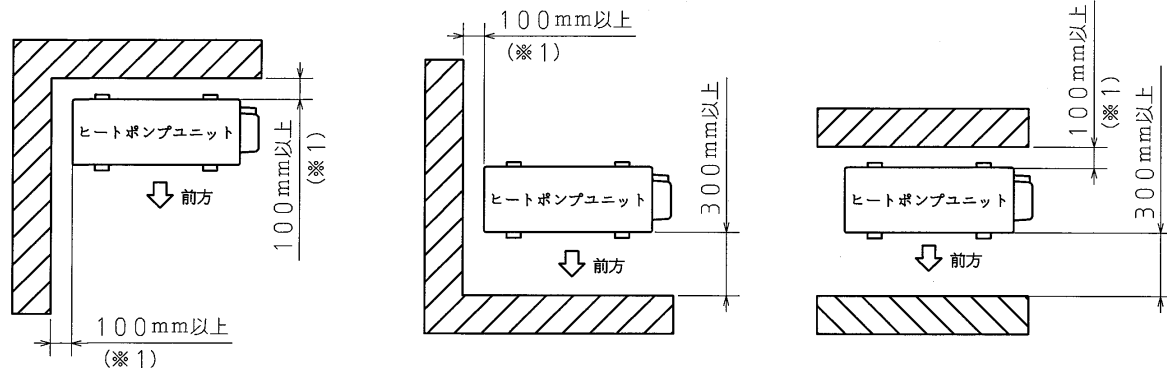
名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-46WML 1			4/12
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2012年	5月 17日
		縮 尺	1 : 12	
株 式 会 社 コ ロ ナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●ヒートポンプユニット、貯湯ユニットの据付制約

ヒートポンプユニット単体の据付制約

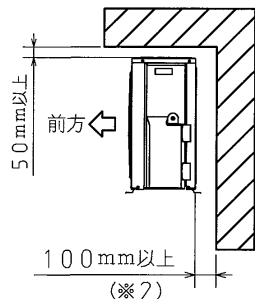
<床置据付の制約>

- ヒートポンプユニットの周囲3方向以上に壁などの障害物がある場合は、設置不可です。
- ヒートポンプユニットの上方向は風の流れを妨げないようにしてください。
- ヒートポンプユニット周辺に1方向しか障害物が無い場合でも、下記寸法に準じて設置してください。



<吊下据付の制約>

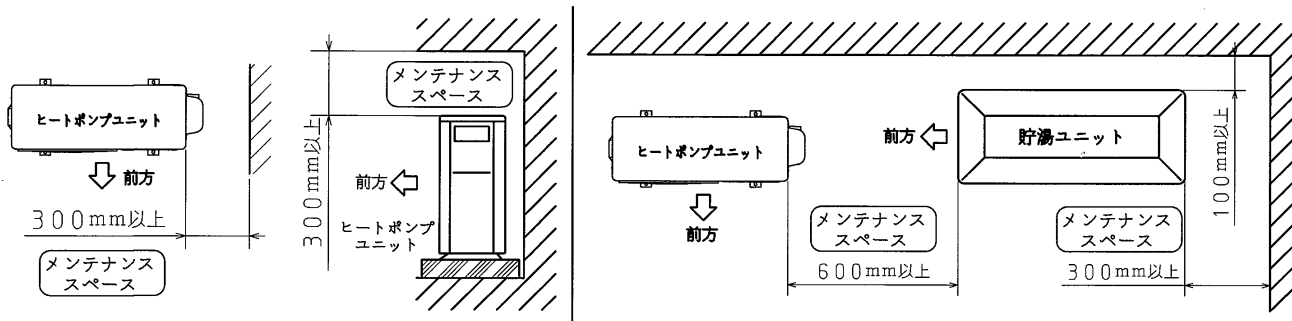
- 下方向は風の流れを妨げないようにしてください。



- ※1 防雪カバーを取り付ける場合は110mm以上必要です。また、運転音低減のため110mm以上確保することをおすすめします。
- ※2 ヒートポンプユニットを吊下据付する場合は、必ず背面を壁側にしてください。

メンテナンススペースに関わる据付制約

- ヒートポンプユニットの右側と上側には300mm以上、貯湯ユニットの前方には600mm以上、後方には300mm以上、背面側には100mm以上、および上側には200mm以上のメンテナンススペースを確保してください。



警告

- 火災予防条例、電気設備に関する技術基準を守る
資格・指定のない方が工事をする、法令違反になる場合があります。
- ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至るおそれがあります。
- 可燃性ガスや引火物の近くに設置しない
発火・火災になるおそれがあります。

注意

- 塩害のおそれのある海岸付近や腐食性ガス発生のおそれのある温泉地等には設置しない
機器故障の原因になります。
- 冠水するところには設置しない
冠水すると漏電や感電事故のおそれがあります。
- 次世代省エネルギー基準によるⅠおよびⅡ地域には、機器を設置しない
機器故障のおそれがあります。（冬季の最低温度が-10℃を下回る地域では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。）
- 水道水を使用する（温泉水・井戸水は使用不可）
水道水を使用しないと、故障や水漏れの原因になります。
また、水道水であっても塩分、石灰分、その他不純物が多く含まれていたり、酸性水質の地域では、エコキュートの使用を避けてください。
水経路の詰まり、腐食等により不具合となる場合があります。

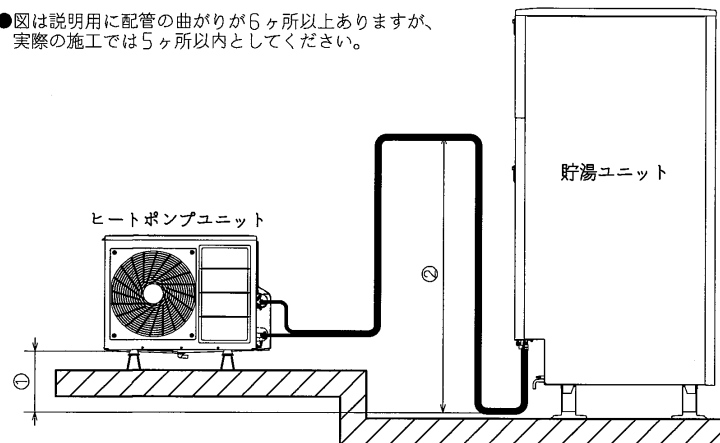
- お客様に引き渡すまでの間は電源を入れたままにしておく
電源を入れたままにできない場合、冬期など凍結のおそれがあるときは、貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットの排水を行ってください。
（貯湯ユニット、ヒートポンプユニットの水抜き栓からの水抜きも確実に行ってください。）

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-46WML1		6/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日
		縮 尺	Free
株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			

●配管に関わる据付制約

ヒートポンプ配管に関わる据付制約

- 図は説明用に配管の曲がり数が6ヶ所以上ありますが、実際の施工では5ヶ所以内としてください。



配管サイズ	銅管：φ12.7 耐熱性樹脂管：10A（弊社推奨部材）
配管全長	片道15m以内
曲がり箇所	片道5ヶ所以内
配管高さ ①	ヒートポンプユニット底面より±3m以内
鳥居落差 ②	3m以内（1ヶ所のみ）
保温材厚み	10mm以上

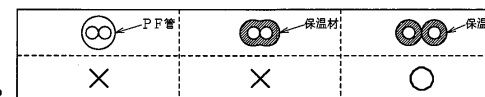
- 給水圧力は300kPa以上で使用してください。
●最大配管長は15m（保温材t10）となります。
配管が長くなると自然放熱により沸上がり温度が下がります。
（15mを超える場合は、お問い合わせください。）

※耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。

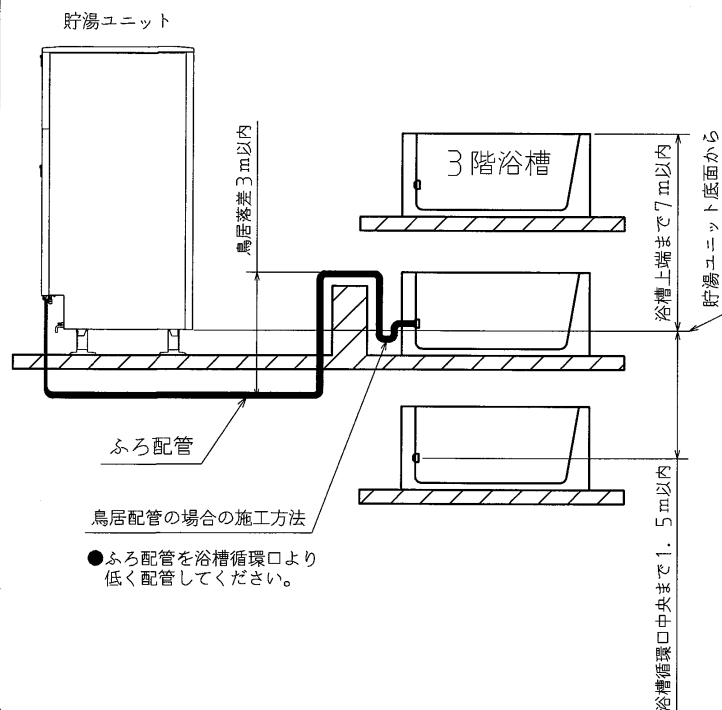
- ヒートポンプユニットと貯湯ユニットの接続口はAとA、BとBを接続してください。

- 配管は必ず指定サイズを使用してください。指定外サイズを使用すると沸上げ性能低下や電気代が増える原因になります。

- ベアチューブは使用不可です。配管どうして熱交換され、ヒートポンプの性能が発揮できません。A側・B側それぞれ独立した配管とし、放熱を防ぐ保温材を巻いてください。（保温材厚み：10mm以上）



ふろ配管・給水配管・給湯配管に関わる据付制約



【ふろ配管】

配管サイズ	銅管：15A（1/2B） ※1 耐熱性樹脂管：13A ※2
配管全長	片道15m以内
曲がり箇所	片道10ヶ所以内
鳥居落差	3m以内（浴槽が2階以上の場合は鳥居は不可）（1ヶ所のみ）
配管高さ	階下は不可 （貯湯ユニット底面から ・浴槽上端まで上方7m以内 ・浴槽循環口中央まで下方1.5m以内）
保温材厚み	10mm以上

- 給水圧力は300kPa以上で使用してください。
●ベアホースは放熱ロスが大きいため、使用は避けてください。

- ※1 銅管φ12.7を使用する場合は、片道6m以内、5曲がりまでとしてください。
※2 耐熱性樹脂管10Aを使用する場合は、片道6mまでとしてください。

【給水配管・給湯配管】

配管サイズ	銅管：20A（3/4B） 給水配管 樹脂管：16A 給湯配管 耐熱性樹脂管：16A
保温材厚み	10mm以上

- 給水圧力は300kPa以上で使用してください。

- 耐熱性樹脂管および保温材は耐候性がありませんので、配管が屋外で露出する場合は、必ず耐候性テープを正しく巻いてください。
●エアがみ、放熱ロスを防ぐため、極力フレキシ管の使用を避けてください。ただし、配管接続部の位置ずれがある場合には使用可能です。（片道30cmまで）

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-46WML 1			7/12
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●電気工事

<配線例>

200V電源線・ヒートポンプ電源線

リモコン線

アース線

貯湯ユニット

増設リモコン
(別売品) 台所リモコン 浴室リモコン

リモコン線
0.3mm²以上 2芯

ヒートポンプユニット

φ16PF管

φ22PF管

アース接地抵抗100Ω以下
(D種接地工事)

アース線
φ1.6 IV線

ヒートポンプ電源線
φ2.0 VVF線 3芯

A方式

親配線用
遮断器

分電盤

時間帯別
電力量計

AC200V

AC200V電源ブレーカ
(配線用遮断器20A)

A

※引込み配線方式には、A方式と
B方式があります。適合する配
線方式は、地域の電力会社へ確
認してください。
(適合する配線方式は、電力会社、
機器により異なる場合があります。)

B方式

ジョイントボックス

分電盤

時間帯別
電力量計

AC200V

AC200V電源ブレーカ
(配線用遮断器20A)

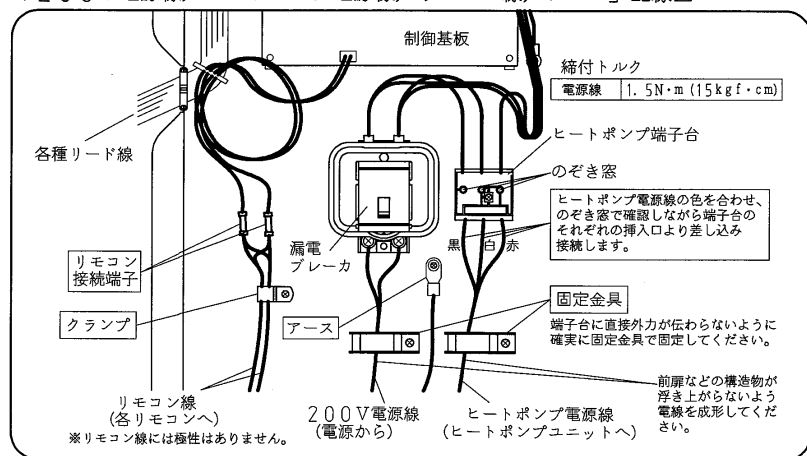
B

※AまたはB ⇒

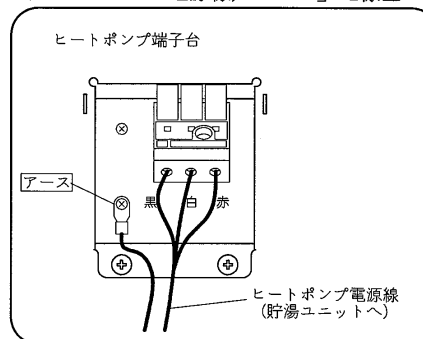
φ22PF管

200V電源線
3.5mm² (φ2.0) VV線2芯

貯湯ユニット
「200V電源線、ヒートポンプ電源線、リモコン線、アース」配線図



ヒートポンプユニット
「ヒートポンプ電源線、アース」配線図



名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-46WML1		8/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	加勢	豊永	徳永
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2012年 5月 17日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

貯湯ユニット外形

CL

M12 アンカーボルト×4

240

450

CL

850

313

304±3 (アンカーピッチ)

930 (基礎寸法)

240

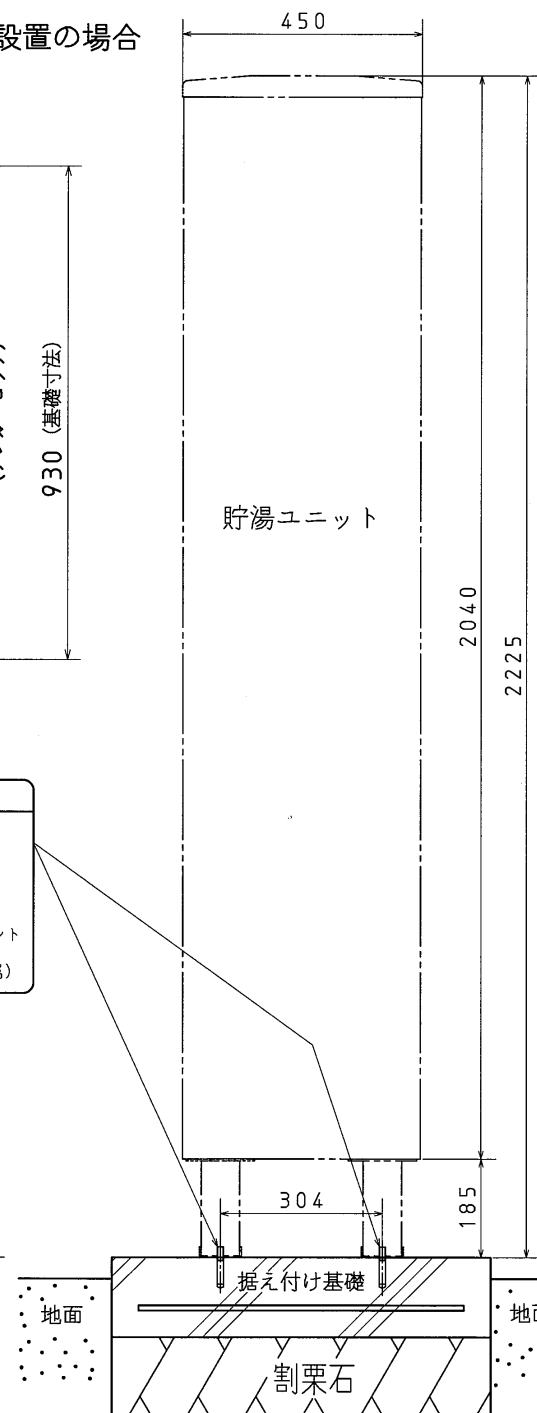
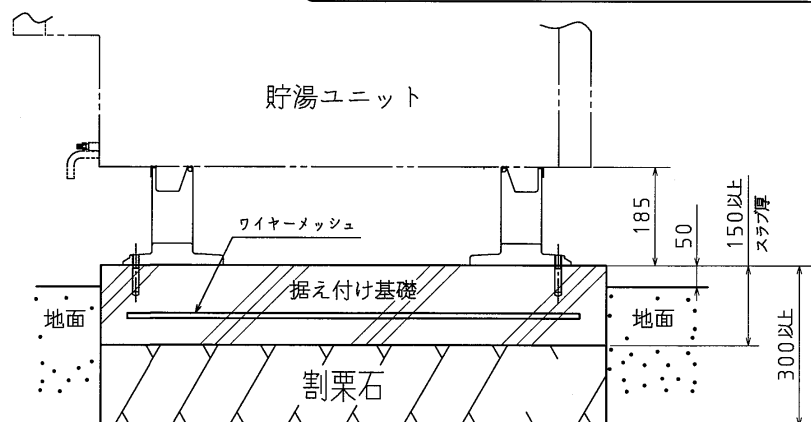
60

794±3 (アンカーピッチ)

96

950 (基礎寸法)

配管スペース



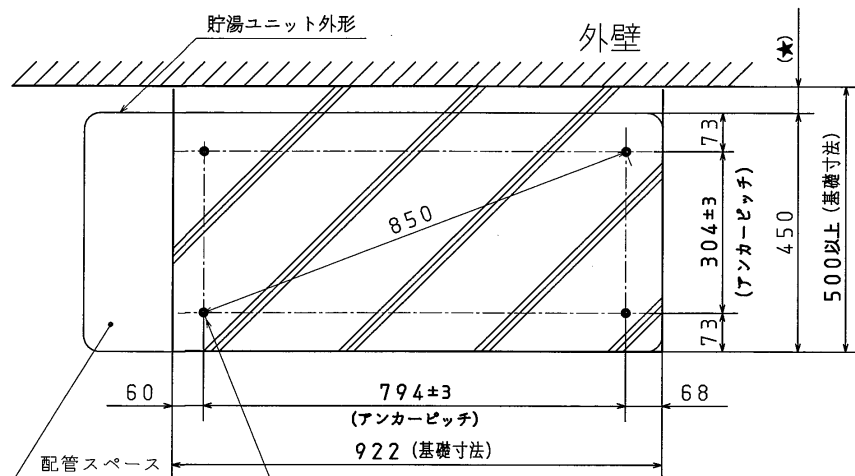
A line drawing of a mobile phone with a stylus and a small screen.

壁と野満ユニットの距
0~150mm

150

- | | | | | | |
|----------|--------------------------------------|---|---|---|------|
| 名 称 | セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機 | | | | |
| 型 式 名 | CUF-46WML1 | | | | 9/12 |
| 版 数 | 第 1 版 | | | | |
| | | 承 認 | 審 査 | 作 成 | |
| | |  |  |  | |
| 年 月 日 | 改 訂 履 歴 | | | | |
| 納入仕様図面 | | 作 成 | 2012年 5月 17日 | | |
| | | 縮 尺 | Free | | |
| 株式会社 コロナ | | 〒955-8510 新潟県三条市
東新保 7-7 | | | |

●標準施工例 ② <建物基礎と連結した場合>

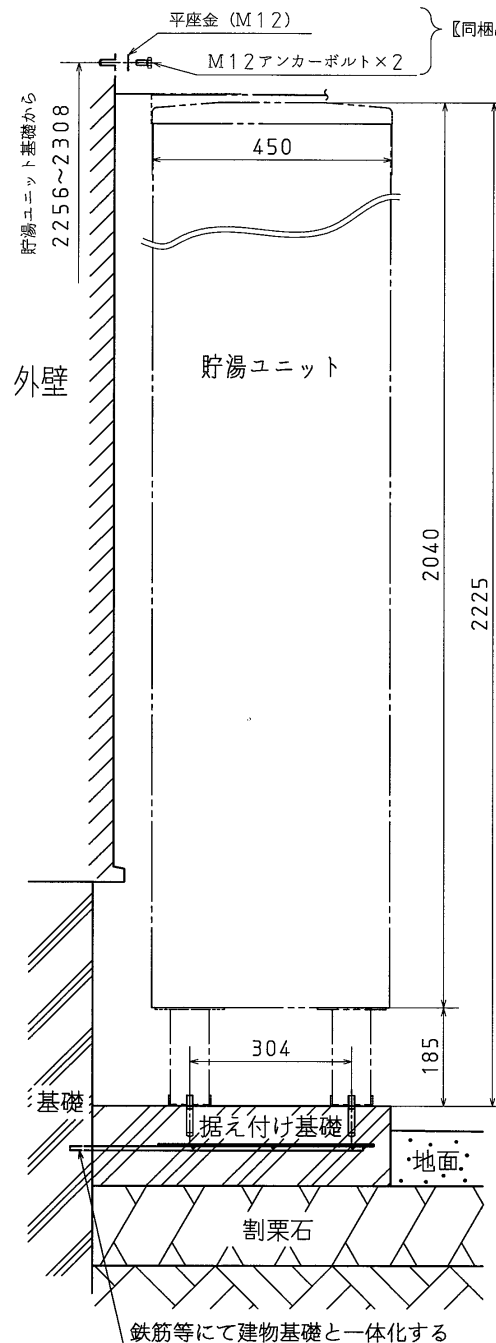
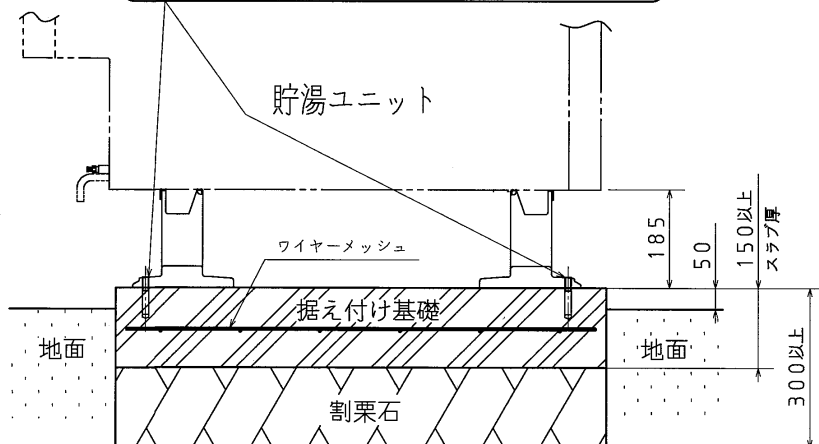
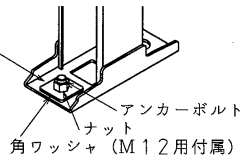


M12 アンカーボルト×4

※2階以上に据え付ける場合は
M16 接着系アンカー使用のこと

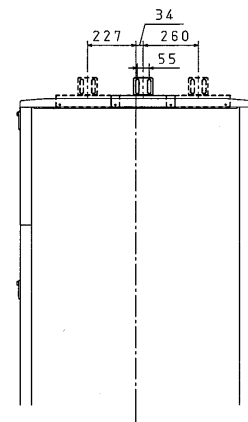
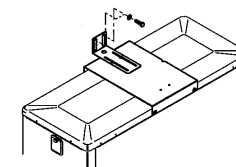
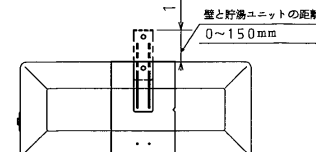
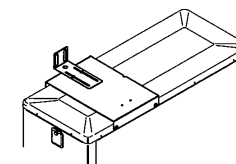
貯湯ユニット脚部をアンカーボルトで固定する

貯湯ユニット脚部のアンカーボルトによる固定は、必ず外側の固定用の穴を使用してください。



【同梱品】壁固定金具の固定用

・2階以上に据え付ける場合は、貯湯ユニットを壁固定金具 (別売品) で十分強度のある壁面等に固定してください。



- 貯湯ユニット満水時の質量に十分耐える基礎工事をしてください。
- 床面は防水・排水工事を行ってください。
- 基礎工事に使用するアンカーボルトは貯湯ユニットを据え付ける場所により異なります。
- 詳しくは、「建築設備耐震設計・施工指針」(日本建築センター)に従って確実に行ってください。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-46WML1		10/12
版 数	第 1 版		
		承 認	審 査
			
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日
		縮 尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保 7-7	

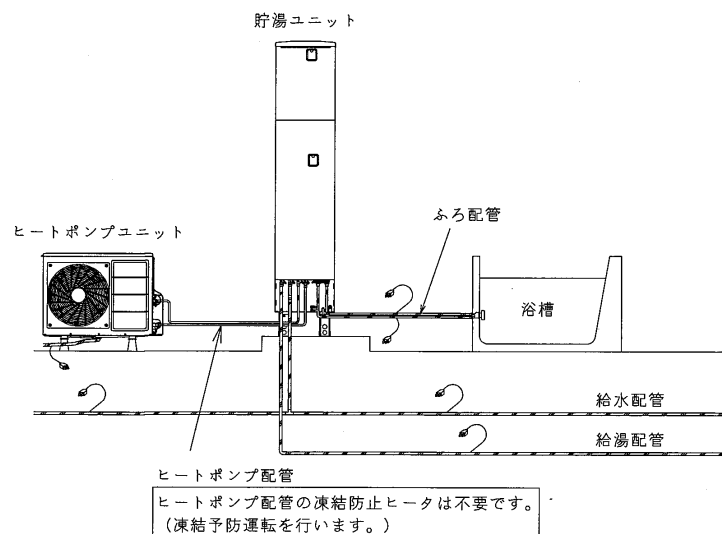
●凍結防止ヒータ施工例

- 保温工事がしてあっても周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。機器や配管が破損する場合がありますので、適切な凍結防止対策をしてください。
- 凍結防止ヒータは凍結のおそれがある配管・止水栓および配管接続口等全てに施工してください。（ただし、ヒートポンプ配管は除く。）凍結防止ヒータは配管に直接取り付け、その上に保温材を巻きます。

推奨品	凍結防止ヒータ：
	東京特殊電線・・・NFオートヒータ（自己温度制御型）

※一般市販のサーモスタットタイプは温度誤検知のおそれがあります。

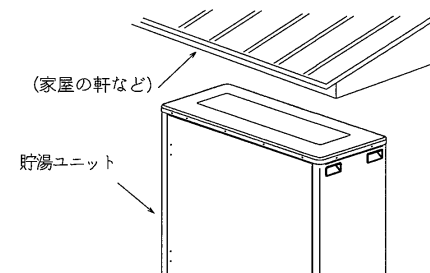
- ふろ配管は、循環ポンプによる凍結予防運転を行います。凍結防止ヒータも取り付けてください。
- 凍結防止ヒータ用のコンセントを適切な位置に設けます。



●積雪地域に据え付ける場合

1. 貯湯ユニット

- 積雪地域では、貯湯ユニットに小屋がけをして、降雪および屋根からの落雪を防いでください。



2. ヒートポンプユニット

- 積雪地域では、落雪から機器を保護するため防雪屋根を設置するか、軒下などに据え付けてください。また、降雪や除雪により雪が空気吸込口や吹出口をふさいだり、入らないよう架台の上に据え付けるなど防雪対策を実施してください。

推奨品	架台： 日晴金属(株)製キャッチャー C-WG-L, C-WZG-L 相当品
	防雪屋根+架台： 日晴金属(株)製キャッチャー C-RZG-L+C-WZG-L 相当品

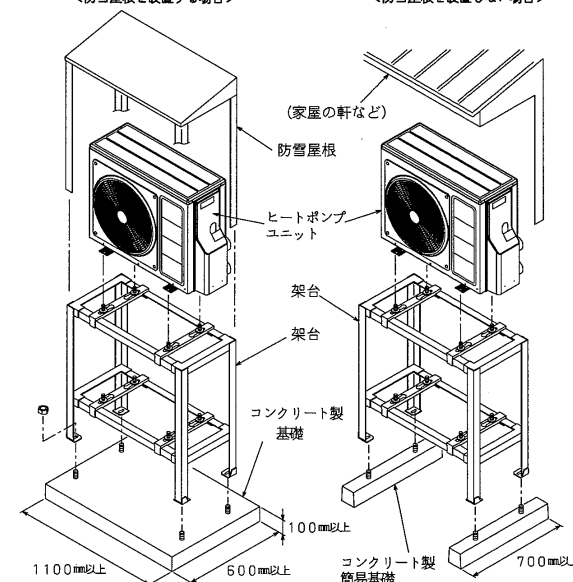
- 架台はコンクリート製簡易基礎の上に据え付けてください。防雪屋根を使用する場合は、コンクリート基礎工事を行い架台をアンカーボルト（M12）で固定してください。
- ヒートポンプユニットに防雪カバー（別売品：CHP-BC3-C）を取り付けてください。

お願い

- 2階以上で防雪対策として架台を使用する場合は架台自体を設置面に固定してください。
- ヒートポンプユニットの質量（約60kg）に十分耐える架台を使用してください。

＜防雪屋根を設置する場合＞

＜防雪屋根を設置しない場合＞



名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機				
型 式 名	CUF-46WML 1			11/12	
版 数	第 1 版				
		承 認	審 査	作 成	
					
年 月 日	改 訂 履 歴				
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日		
		縮 尺	Free		
株 式 会 社 コ ロ ナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			

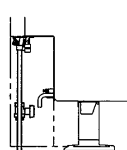
●標準配管概要図

専用止水栓

- 下記回路に止水栓を使用してください。

使用回路	逆止弁	推奨品	耐熱仕様
給水配管	無し	指定なし（但し、日本協同登録品の事）	—

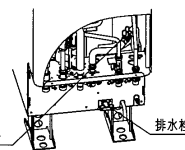
- 給水配管用の止水栓はお客様が操作できる位置に取り付けてください。
- 止水栓のハンドルが脚カバー等に触れないよう配管の取出し状況に応じて取り付けてください。（右図参照）



- ヒートポンプユニット交換時やメンテナンス等が必要となるヒートポンプ配管（A側）用の止水栓はタンクに内蔵されております。

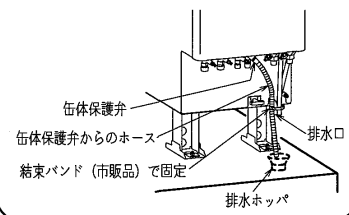
右図の位置にありますので必要に応じて操作してください。

ヒートポンプ配管（A）
止水栓内蔵

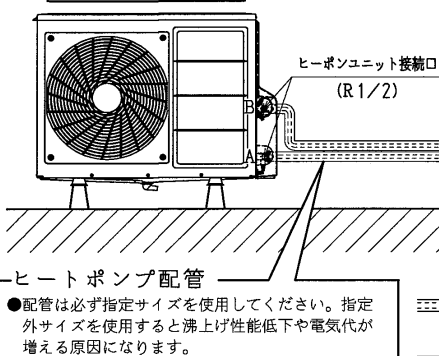


ドレンホースの取りまわし

- 市販のドレンホース（φ16）を缶体保護弁へ差し込み、排水ホップへ導いてください。



ヒートポンプユニット



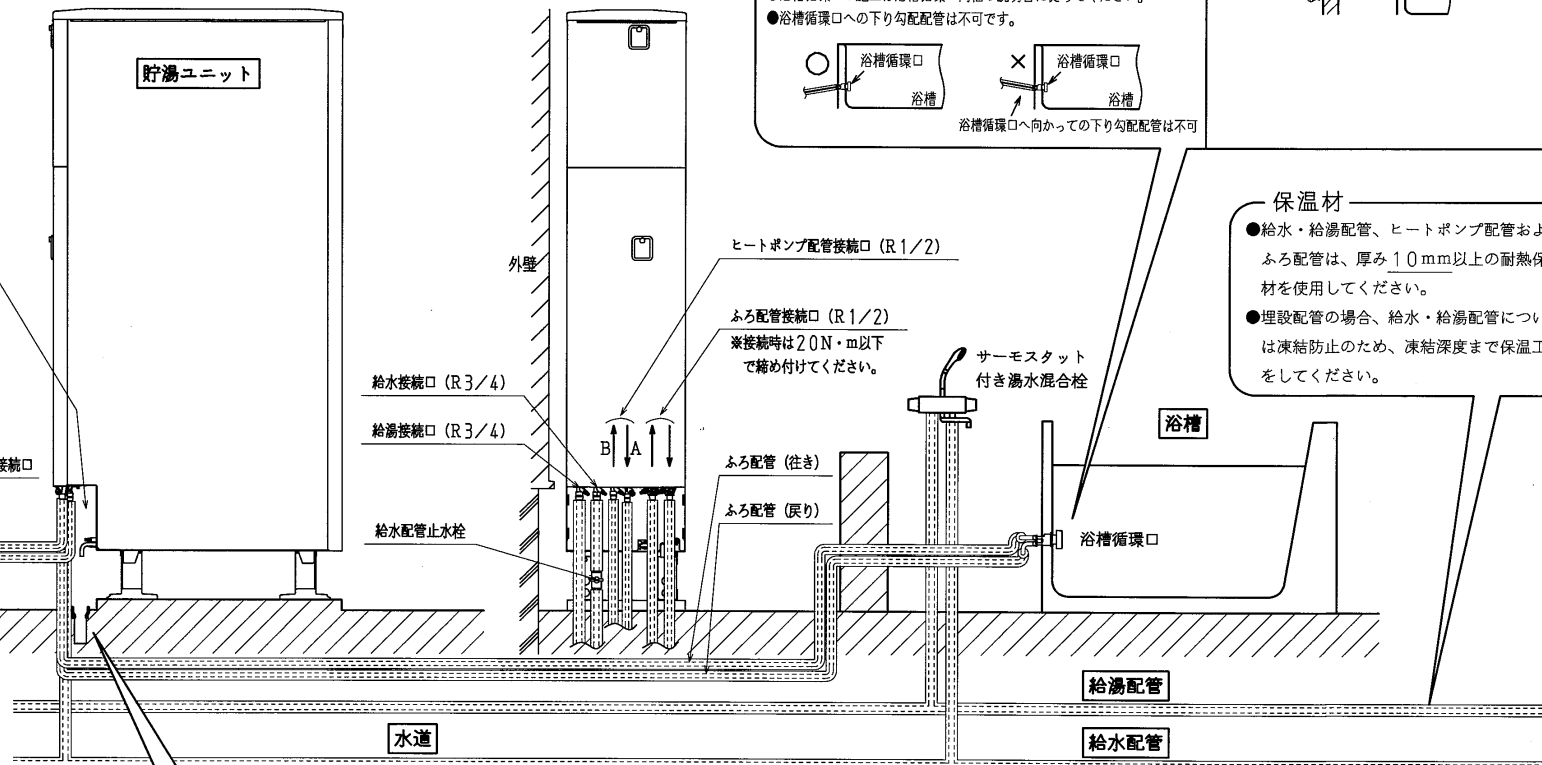
ヒートポンプ配管

- 配管は必ず指定サイズを使用してください。指定外サイズを使用すると沸上げ性能低下や電気代が増える原因になります。
- ベアチューブは使用せず、必ず独立した配管とし、保温材を巻いてください。
- 貯湯ユニットとヒートポンプユニットのA-A、B-Bの記号を合わせて接続してください。

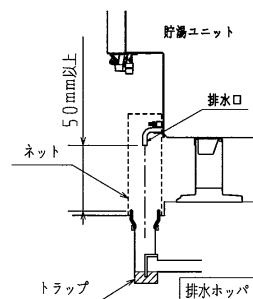
フレキ管の使用について

- エアがみ、放熱ロスを防ぐため、極力フレキ管の使用を避けてください。ただし、配管接続部の位置ずれがある場合には使用可能です。（片道30cmまで）

- 耐熱性樹脂管および保温材は耐熱性がありませんで、配管が屋外で露出する場合は、必ず耐熱性テープを正しく巻いてください。



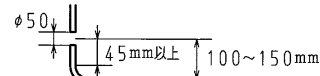
排水工事



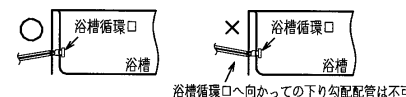
- 沸上げ中に貯湯ユニット内のお湯が膨張し、その膨張分が排水口より出ますので、必ず排水工事を行ってください。
- 口径φ80以上の排水ホップや排水トラップおよびφ50以上の排水管を使用してください。（90℃以上の耐熱性・耐食性を有するもの）
- 排水ホップと排水口の中心位置を確実に合わせてください。
- 排水管には害虫侵入や臭いもれ防止となるような機構を設けるか、排水トラップを設けてください。封水構造になっていないと臭気や腐食性ガスが上がり、本体・配管が腐食、損傷します。
- 排水ホップを設けたときは、点検可能なトラップを設けてください。
- 排水ホップにゴミが入らないように、また、排水口からお湯に手を触れないように、排水口と排水ホップとの隙間を耐熱性を有するネット等でおおってください。
- 排水口と排水ホップの空間は50mm以上確保してください。排水ホップの中に排水口が入っていると、貯湯ユニット内が負圧の時、汚水が逆流して貯湯ユニットへ流入するおそれがあります。

浴槽の穴あけ工事

- 浴槽の穴は、底面から100～150mmの位置にあけてください。
- 穴径のセタは浴槽底面の曲がり終了位置から45mm以上確保してください。

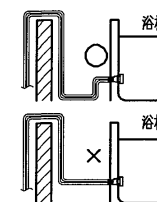


- 浴槽循環口は指定のものを使用してください。（UKB-M19-C等：無磁性のものを使用）
- 浴槽循環口の施工は浴槽循環口同梱の説明書に従ってください。
- 浴槽循環口への下り勾配配管は不可です。



鳥居配管の場合の施工方法

- ふろ配管を浴槽循環口より低く配管してください。



保温材

- 給水・給湯配管、ヒートポンプ配管およびふろ配管は、厚み10mm以上の耐熱保温材を使用してください。
- 埋設配管の場合、給水・給湯配管については凍結防止のため、凍結深度まで保温工事をしてください。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ 家庭用ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-46WML1		12/12
版 数	第 1 版		
年 月 日	改 訂 履 歴	承 認	審 査
		加	鳥
		永	徳
納入仕様図面		作 成	2012年 5月 17日
株式会社 コロナ		縮 尺	Free
〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			